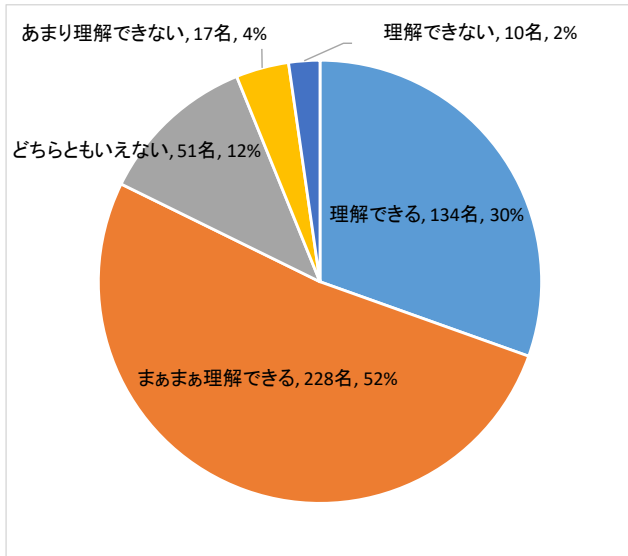


令和4年度 学生実態・満足度調査結果

調査期間：令和4年8月12日～8月24日(学年で調査期間は異なる)
 調査対象者：第1～6学年 540名
 回答者数：第1～6学年 440名

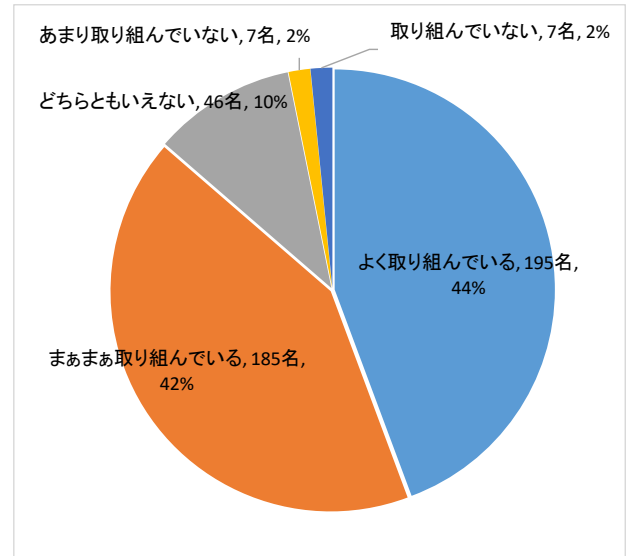
I. 教育について

質問1-授業は理解できますか？



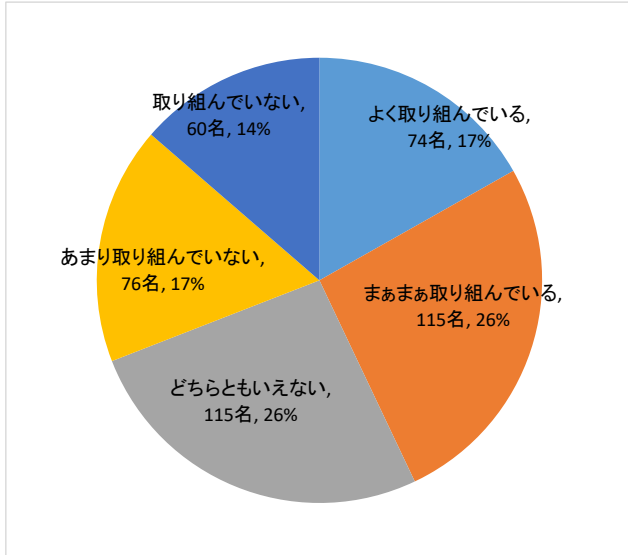
授業の理解度については「よく理解できる」及び「多少理解できる」を合わせて82%となり、8割強の学生は一定の理解ができていると言える。前回はこの値が73%前々回は83%であった。一方で理解できない、あまり理解できないと答えた学生も6%程度おり、どちらともいえないと答えた12%の学生と共にこれら学生の理解度向上が課題と言える。

質問2-授業に真剣に取り組んでいますか？



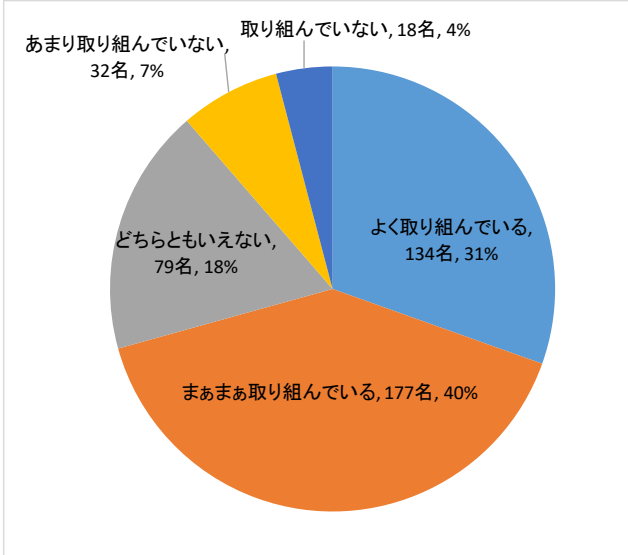
授業の取り組みについてはよく取り組んでいる、多少取り組んでいるを合わせると86%となった。授業に真剣に取り組むことで授業の理解度向上が図られることを期待できるため、取り組んでいない、あまり取り組んでいない、どちらともいえないと答えた4%の学生の授業へ取り組む姿勢を改善させる必要がある。

質問3-授業の予習に取り組んでいますか？



予習への取り組みについては、43%(昨年49%、一昨年45%)の学生が取り組んでいるが、どちらともいえないを含む57%(昨年51%、一昨年55%)の学生は予習を十分に行っていないようである。一昨年から徐々に予習に取り組む学生が増加傾向である。

質問4-授業の復習に取り組んでいますか？



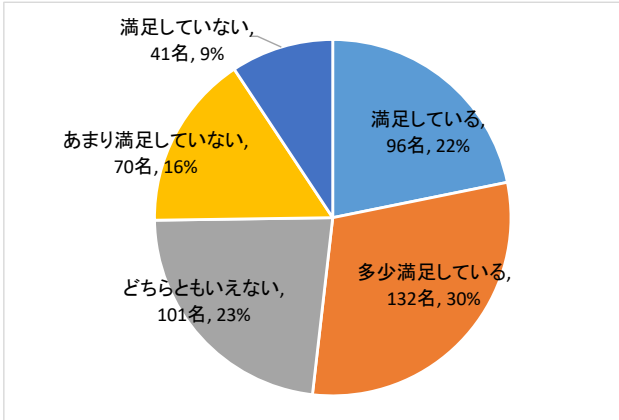
復習への取り組みについては、予習への取り組みと比較すると多くの学生が取り組みを行っているようである(71%が復習に取り組んでいる)。どちらともいえないを含む3割弱の学生は復習を十分に行っていないことがわかる。引き続き十分な自学自習時間を確保するために学生の更なる予習・復習の意識付けの向上を図ることが課題である。

令和4年度 学生実態・満足度調査結果

調査期間：令和4年8月12日～8月24日(学年で調査期間は異なる)
 調査対象者：第1～6学年 540名
 回答者数：第1～6学年 440名

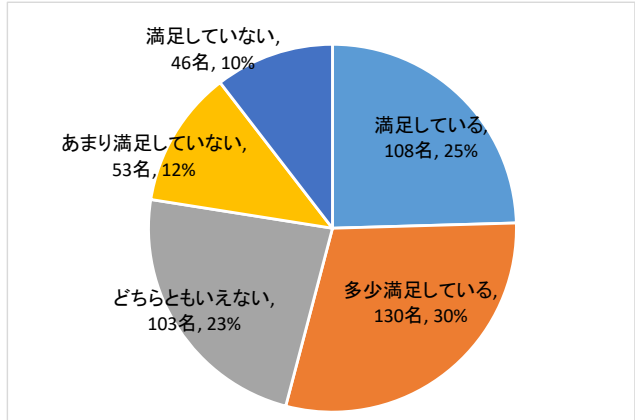
II. 大学の施設、設備について

質問5-教室の受講環境(清潔さ、広さ、照明、空調、AV設備等)に満足していますか？



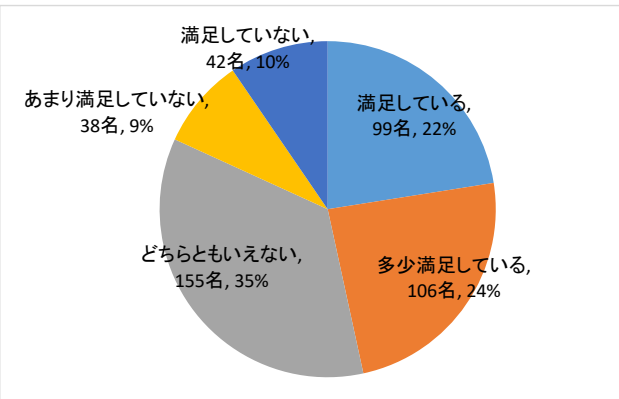
3年前の後期からメインの講義を実施する全教室でプロジェクター等のAV設備を改善した結果、その以前と比べ満足度が10%高く推移するようになった。その後は、満足している及び多少満足していると答えた学生は合わせた割合は同水準で推移している。

質問6-自習環境(場所等)に満足していますか？



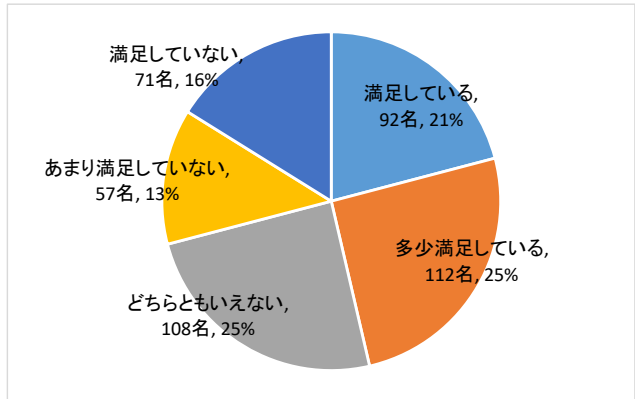
自習環境は、55%が満足している及び多少満足していると答え、昨年度の48%から上昇した結果となった。満足していない及びあまり満足していないと答えた学生は昨年より12%減少した。

質問7-図書館の利用環境(設備、蔵書数等)に満足していますか？



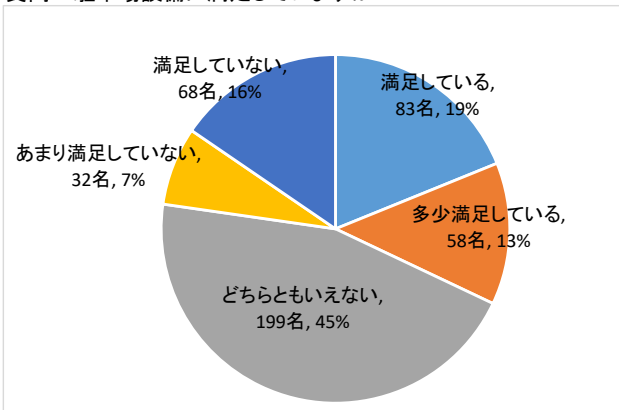
図書館については、46%(昨年度43%、一昨年度39%)が満足している一方19%(昨年度24%)が満足していない結果となった。過去2年と比べ満足度が上昇傾向にある。

質問8-大学内の食生活関連施設(食堂、売店、自販機等)に満足していますか？



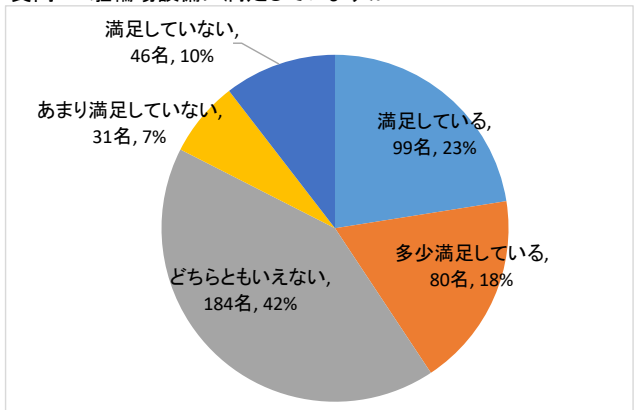
食堂関連については、46%が満足している一方、29%が満足していない結果となった。昨年からは満足している学生が4%増加し、一昨年からは12%増加した。満足していないと答えた学生は昨年より10%減少した。

質問9-駐車場設備に満足していますか？



駐車場については、32%が満足している結果となった。満足していない学生は23%となり、昨年度より2%増加した。

質問10-駐輪場設備に満足していますか？



駐輪場について、満足している学生は昨年度の42%から41%に減少した。満足していない学生は昨年度同様に18%であった。どちらも昨年度とほぼ同水準という結果となった。

令和4年度 学生実態・満足度調査結果

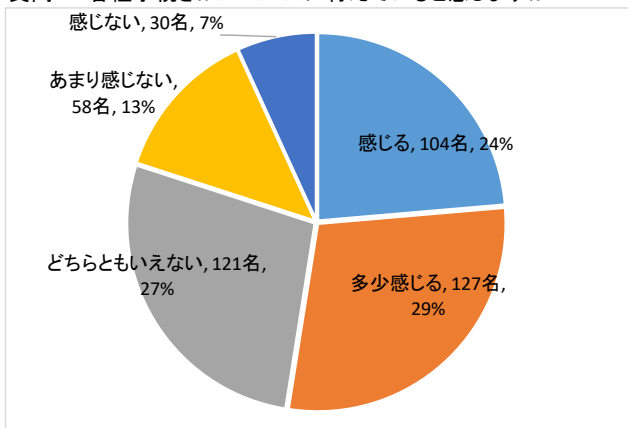
調査期間：令和4年8月12日～8月24日(学年で調査期間は異なる)

調査対象者：第1～6学年 540名

回答者数：第1～6学年 440名

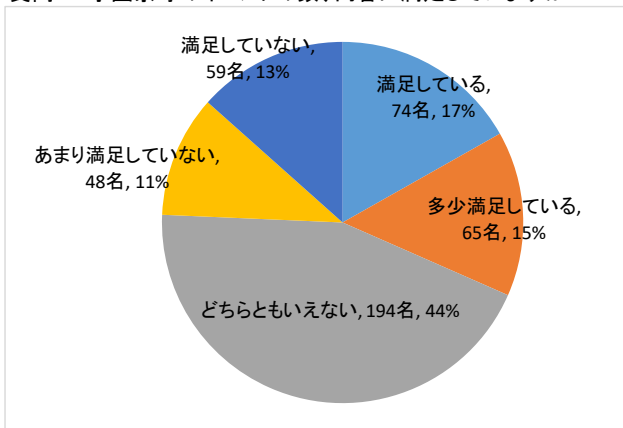
Ⅲ. 学生生活支援について

質問11-各種手続きがスムーズに行えていると感じますか？



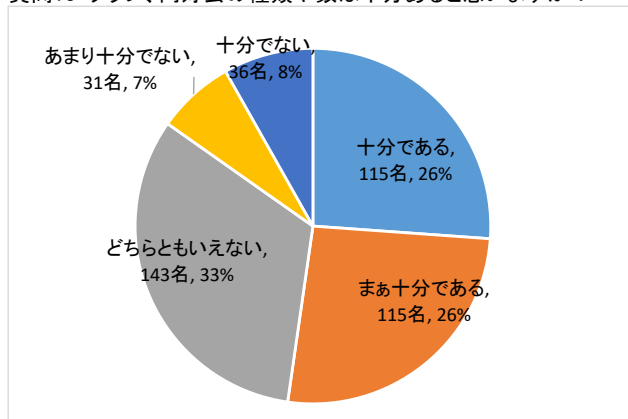
各種手続きについては、53%の学生がスムーズに行えていると感じており、例年より2%減少したがほぼ同水準であった。

質問12-学園祭等のイベントの数、内容に満足していますか？



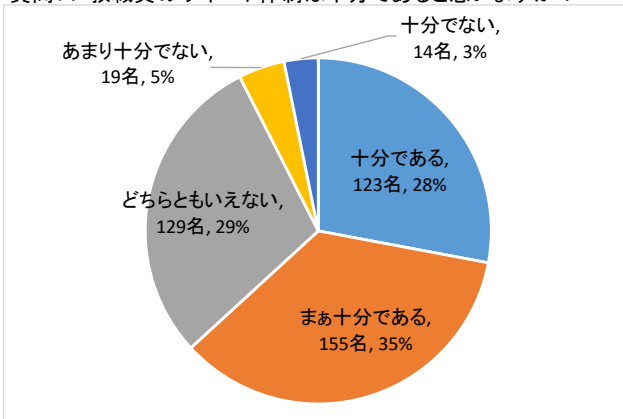
学園祭等のイベントについては、32%が満足している結果となった。(昨年35%)新型コロナウイルスの影響が無い3年前と比べて満足している及び多少満足していると答えた学生は約15%減少した。

質問13-クラブ、同好会の種類や数は十分あると思いますか？



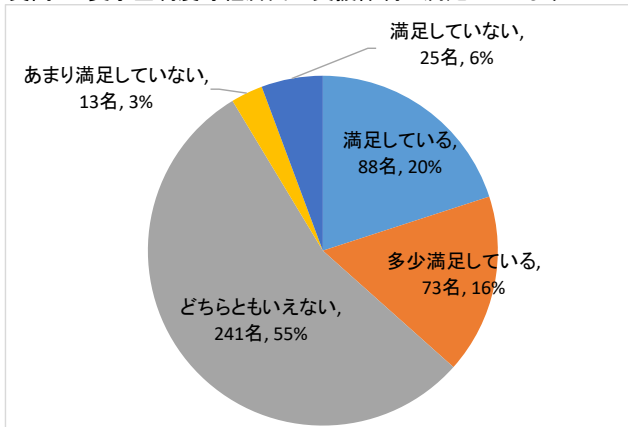
クラブ、同好会の種類や数については、約半数の52%が満足している結果となった。

質問14-教職員のサポート体制は十分であると思いますか？



教職員サポート体制については、半数以上が満足している結果となった。(例年の64%とほぼ同様の結果であった。)

質問15-奨学金制度等経済面の支援体制に満足していますか？



奨学金等の経済面の支援については、36%が満足している結果となった。昨年の37%、一昨年度の34%とほぼ同水準であるが、新型コロナウイルス拡大前の時期と比べると約10%ほど減少している。

令和4年度 学生実態・満足度調査結果

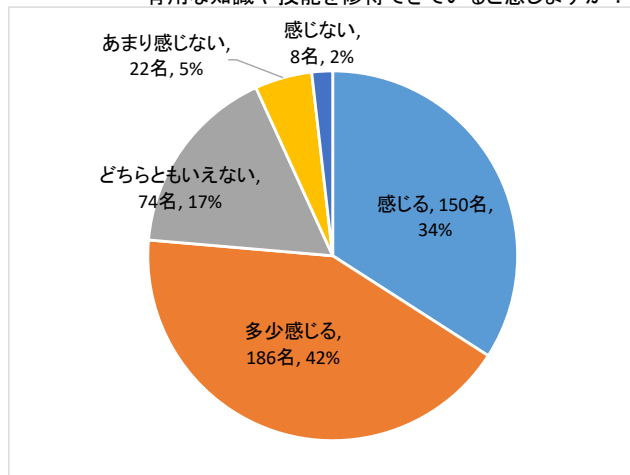
調査期間：令和4年8月12日～8月24日(学年で調査期間は異なる)

調査対象者：第1～6学年 540名

回答者数：第1～6学年 440名

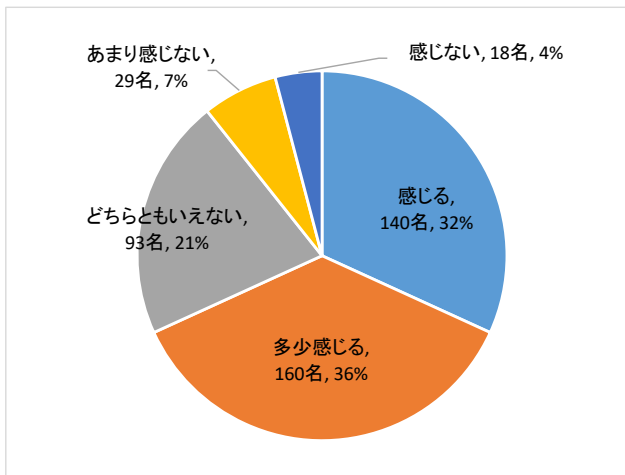
IV. 大学に対する総合的な満足度について

質問16-歯科医師になるという目的に向かって
有用な知識や技能を修得できていると感じますか？



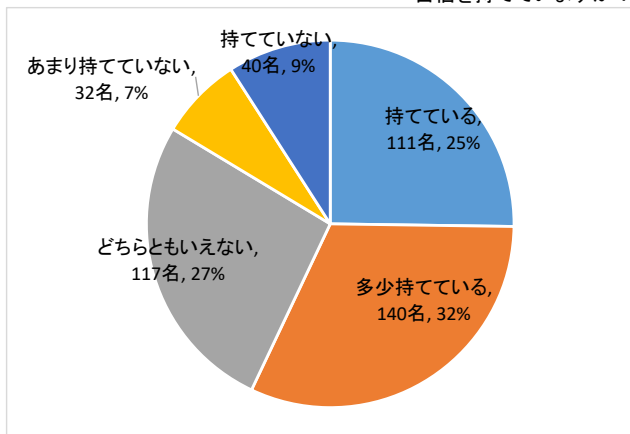
76%の学生が有用な知識等を修得できていると回答した。一方で8%の学生が修得できていないと感じている結果となった。

質問17-学生生活を通じて自分の人間的成長を実感できますか？



学生生活を通じて人間的成長を実感できていると感じる及び多少感じていると回答した学生が68%であり、昨年度同水準であった。

質問18-自身が福岡歯科大学の学生であることに誇りや
自信を持っていますか？



本学学生であることに誇りや自信を持てていると感じる学生は57% (昨年53%、一昨年48.5%)となった。どちらともいえないと回答した学生は27% (昨年28%、一昨年30%)、持ていない、あまり持ていないと回答した学生は16% (昨年19%、一昨年22%)となった。